

第6章 添付資料

1. 協同組合加盟会社 会社概要および組織図

双葉日立生コン株式会社

双葉住コン株式会社 フクスミ工場

草野建設株式会社 生コン工場

ふたば復興生コン

福島広野レミコン株式会社

2. 管理エリア内コンクリート関連作業申請書／コンクリート運搬依頼書

3. 生コンクリート注文予定 出荷確定 メール／FAX 送受信票

4. 輸 送 日 報

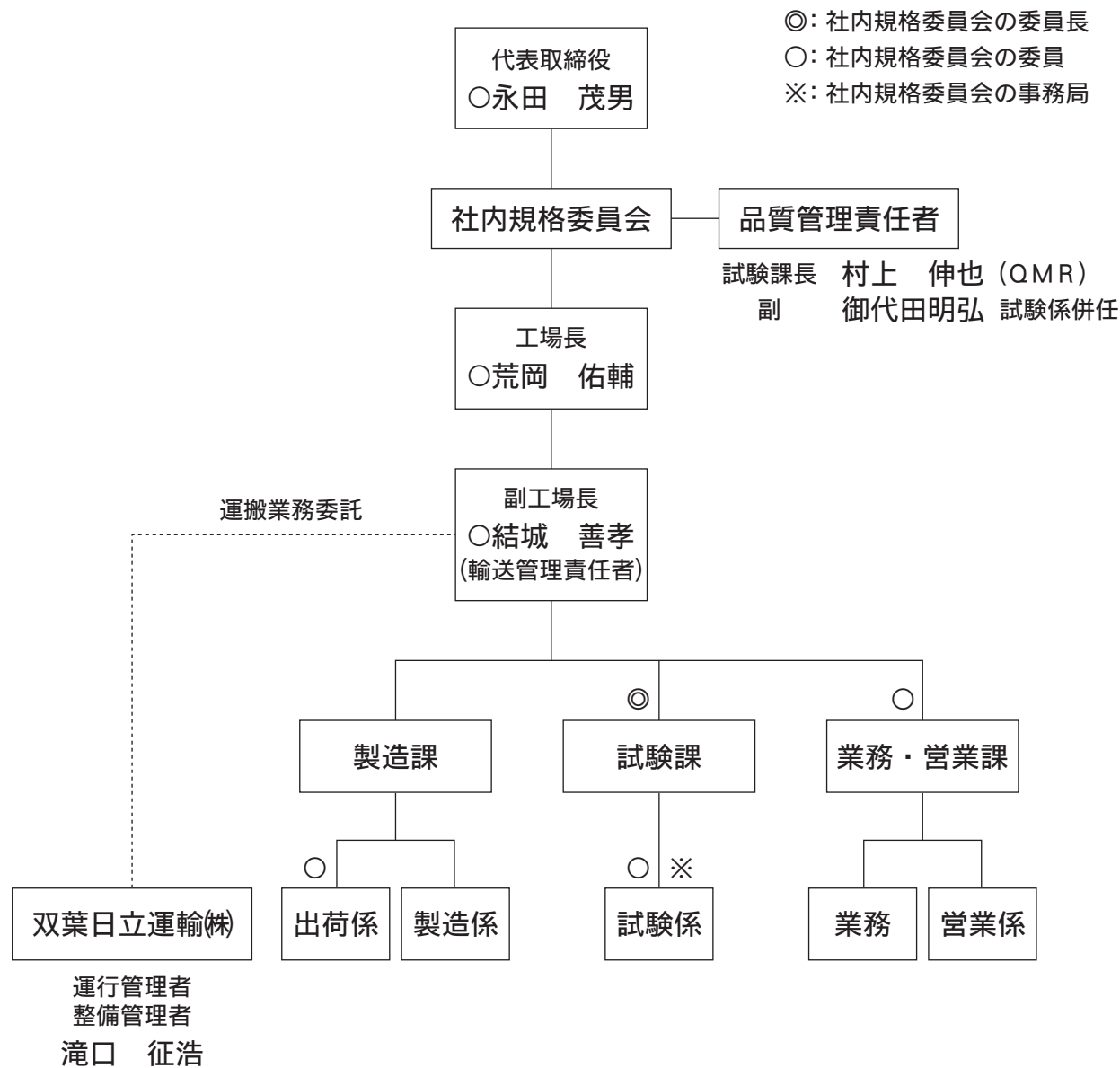
5. 福島第一原発 入退構マニュアル

会社概要および組織図

1. 会社概要

商 号	双葉日立生コン株式会社			
創 業	昭和 43 年 1 月			
所 在 地	〒 979－1462 福島県双葉郡双葉町大字中田字宮田 33 番地 TEL：0240－33－2161 FAX：0240－33－2631 出荷専用：0240－33－5963			
資 本 金	2,100 万円			
代 表 者	代 表 取 締 役 永 田 茂 男 工 場 長 荒 岡 佑 輔 線量管理責任者 荒 岡 佑 輔 輸送管理責任者 結 城 善 孝			
加 盟 組 合	相双生コンクリート協同組合 福島県生コンクリート工業組合			
有資格者リスト	コンクリート主任技士	21502054	村 上 伸 也	
	コン ク リ ー ト 技 士	89120430	御代田 明 弘	
	コン ク リ ー ト 技 士	11710341	結 城 善 孝	
	コン ク リ ー ト 技 士	11710369	佐々木 顕	
	品 質 管 理 責 任 者	3－28－110	永 田 茂 男	
	品 質 管 理 責 任 者	3－11－15	村 上 伸 也	
	品 質 管 理 責 任 者	3－21－57	御代田 明 弘	
	品 質 管 理 責 任 者	3－26－22	荒 岡 佑 輔	
	品 質 管 理 責 任 者	3－33－64	佐々木 顕	

2. 組 織 図



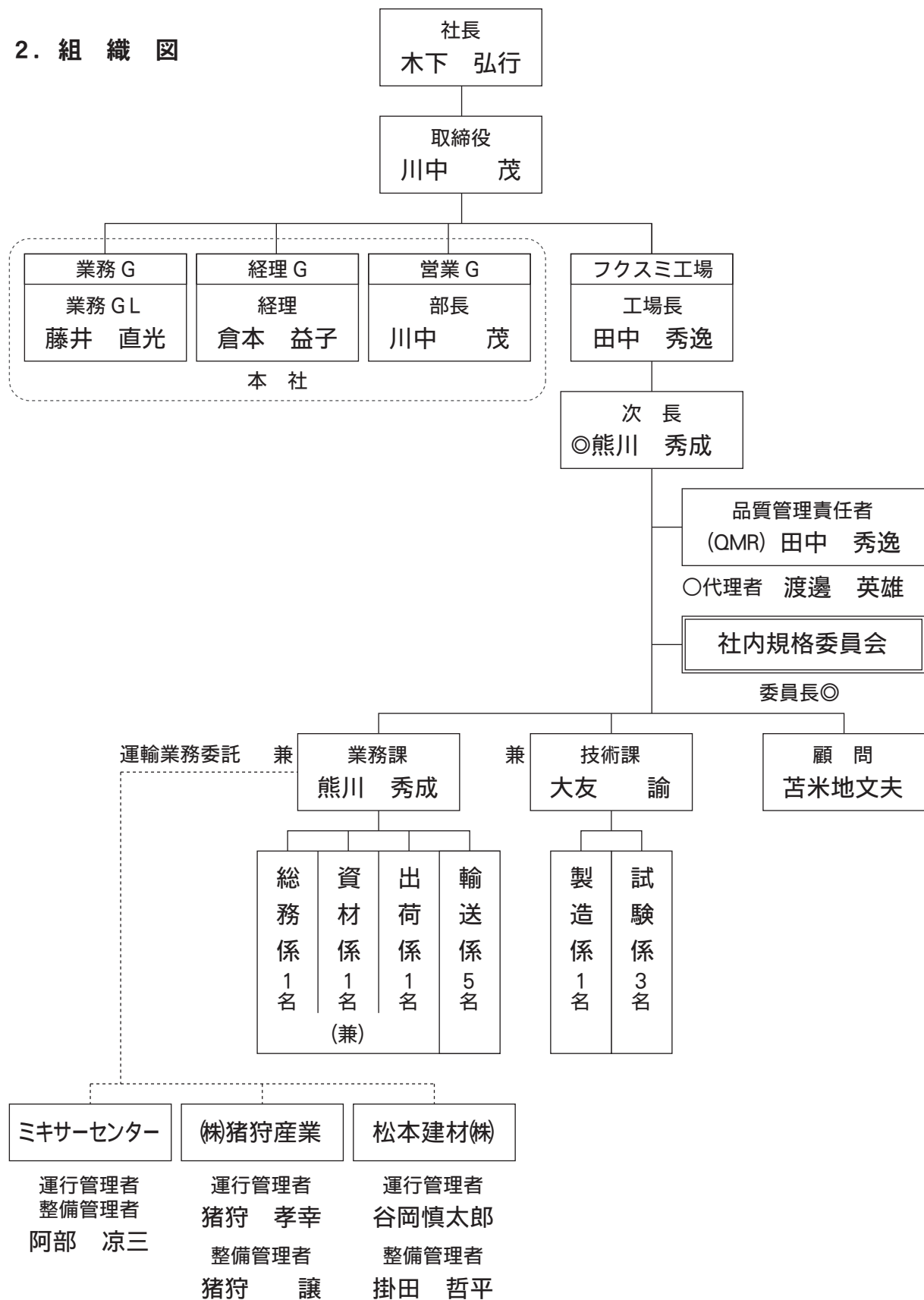
令和3年10月1日現在

会社概要および組織図

1. 会社概要

商 号	双葉住コン株式会社 フクスミ工場		
創 業	昭和 50 年 12 月		
所 在 地	〒 979－0603 福島県双葉郡楢葉町大字井出字木屋ノ下 40 TEL：0240－25－4121 FAX：0240－25－4122		
資 本 金	1,000 万円		
代 表 者	代 表 取 締 役 木 下 弘 行 工 場 長 田 中 秀 逸 線量管理責任者 田 中 秀 逸 輸送管理責任者 田 中 秀 逸		
加 盟 組 合	相双生コンクリート協同組合 福島県生コンクリート工業組合		
有資格者リスト	コンクリート主任技士	90235994	苫米地 文 夫
	コンクリート主任技士	12225107	田 中 秀 逸
	コンクリート主任技士	12225278	大 友 諭
	コンクリート技士	83120599	熊 川 秀 成
	コンクリート技士	11608498	渡 邊 英 雄
	コンクリート技士	20120830	渡 辺 智恵子
	品質管理責任者	3－12－120	熊 川 秀 成
	品質管理責任者	3－2－180	大 友 諭
	品質管理責任者	3－34－45	渡 邊 英 雄
	品質管理責任者	3－12－113	田 中 秀 逸

2. 組織図



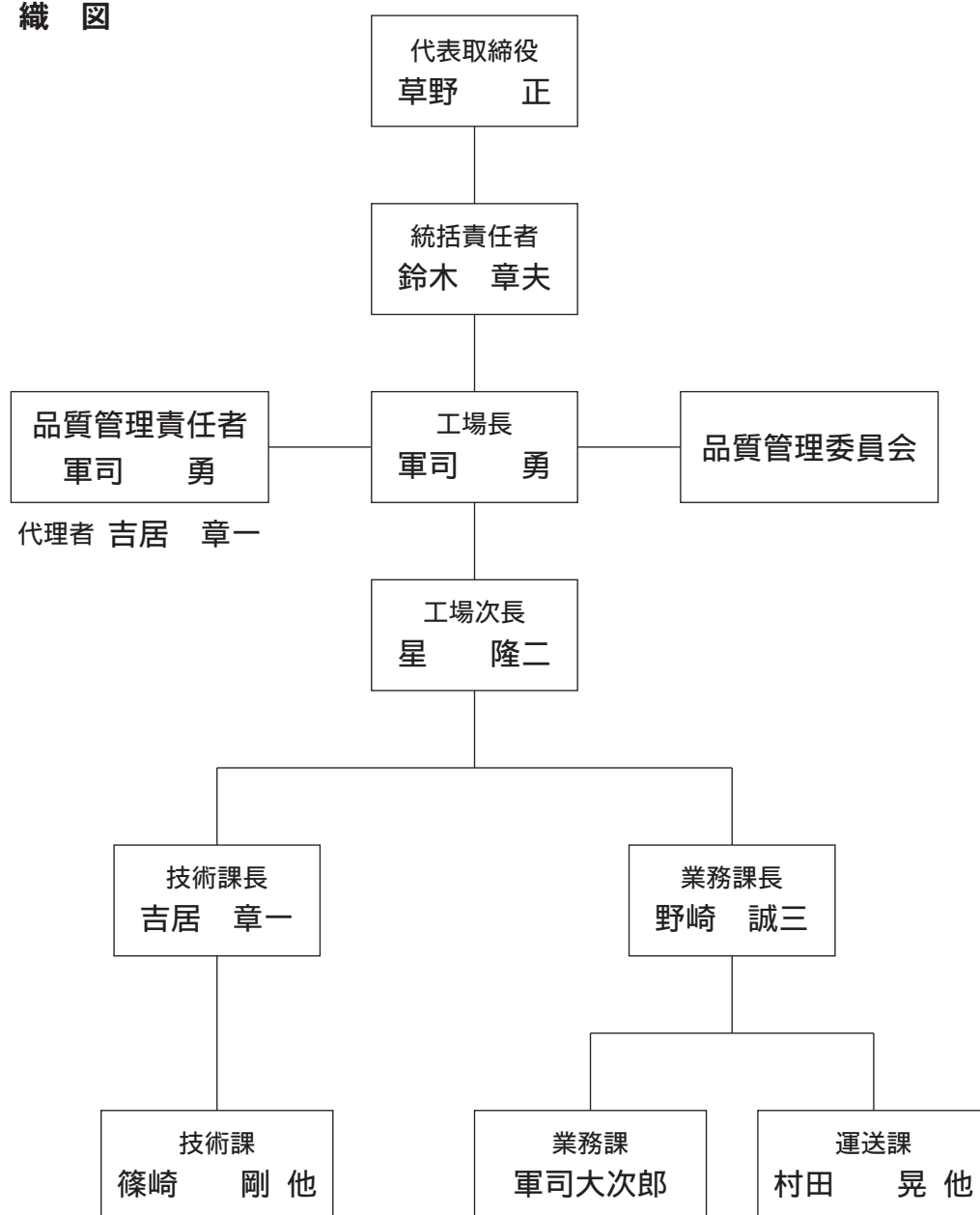
令和3年10月1日現在

会社概要および組織図

1. 会社概要

商 号	草野建設株式会社 生コン工場		
創 業	昭和 63 年 10 月		
所 在 地	〒 979－0515 福島県双葉郡楢葉町大字上小埜字中川原 58 番地 TEL：0240－25－3120 FAX：0240－25－3822		
資 本 金	2,000 万円		
代 表 者	代 表 取 締 役	草 野	正
	工 場 長	軍 司	勇
	線量管理責任者	軍 司	勇
	輸送管理責任者	村 田	晃
加 盟 組 合	相双生コンクリート協同組合 福島県生コンクリート工業組合		
有資格者リスト	コンクリート診断士	31800736	吉 居 章 一
	コンクリート主任技士	95235835	軍 司 勇
	コンクリート主任技士	219900892	吉 居 章 一
	コンクリート技士	87120056	草 野 正
	コンクリート技士	11408842	篠 崎 剛
	コンクリート技士	12005774	野 崎 誠 三
	品質管理責任者	1－2－49	軍 司 勇
	品質管理責任者	1－40－82	軍 司 大次郎
	品質管理責任者	3－40－12	吉 居 章 一
	品質管理責任者	3－15－11	野 崎 誠 三

2. 組 織 図



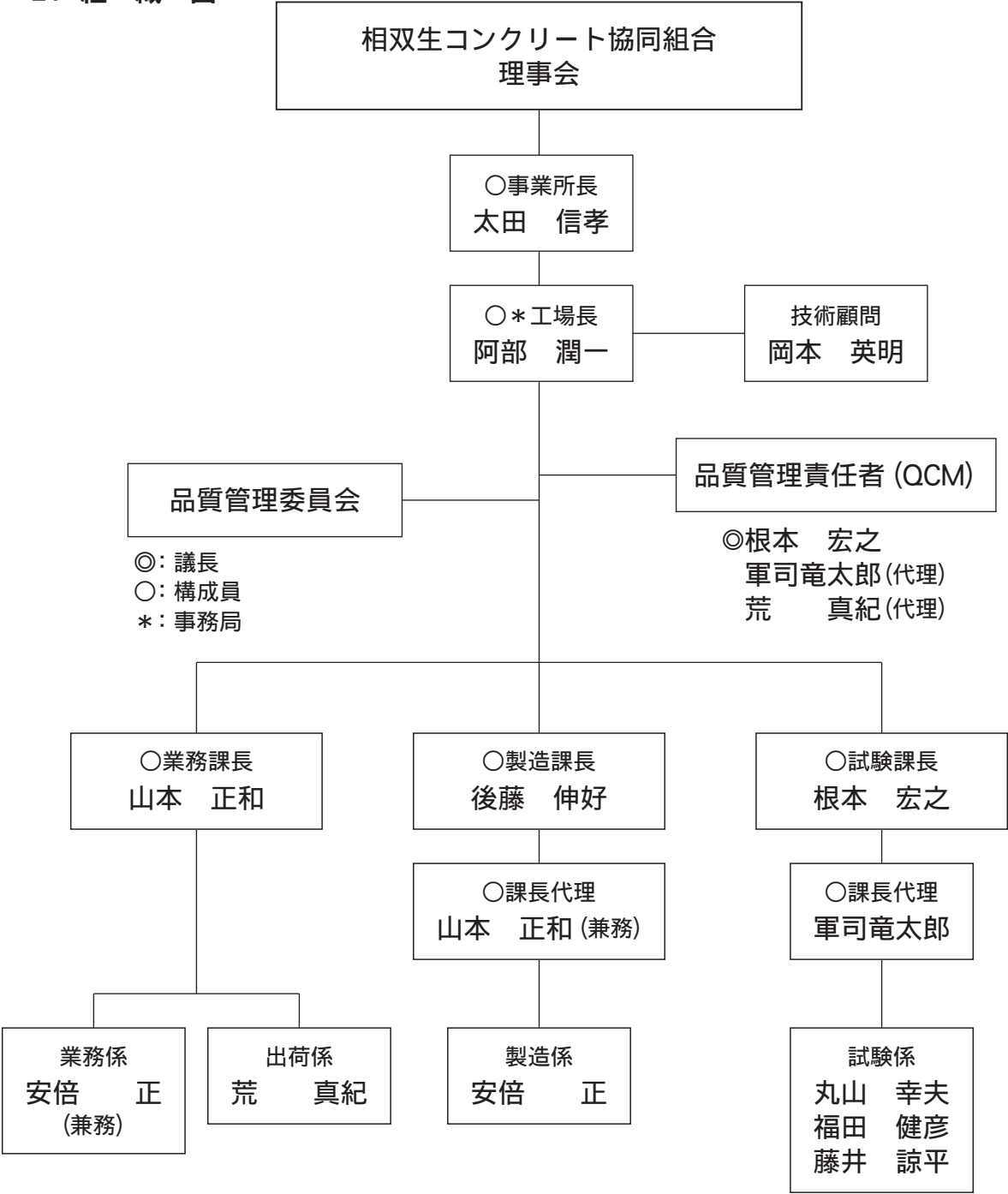
令和3年10月1日現在

工場概要および組織図

1. 工場概要

工場名	相双生コンクリート協同組合 ふたば復興生コン		
操業	平成 27 年 10 月		
所在地	〒 979－1525 福島県双葉郡浪江町大字高瀬字小高瀬迫 17 番地 1 TEL：0240－23－6222 FAX：0240－23－6223		
代表者	事業所長 太田 信 孝 工場長 阿 部 潤 一 線量管理責任者 阿 部 潤 一 輸送管理責任者 阿 部 潤 一 技術顧問 岡 本 英 明		
有資格者リスト	コンクリート診断士	31501148	岡 本 英 明
	コンクリート主任技士	21400625	岡 本 英 明
	コンクリート主任技士	21501226	根 本 宏 之
	コンクリート主任技士	20225069	後 藤 伸 好
	コンクリート技士	11804830	軍 司 竜太郎
	コンクリート技士	14131047	山 本 正 和
	コンクリート技士	17120882	荒 真 紀
	品質管理責任者	3－13－37	根 本 宏 之
	品質管理責任者	3－36－15	荒 真 紀
	品質管理責任者	3－22－16	軍 司 竜太郎

2. 組 織 図



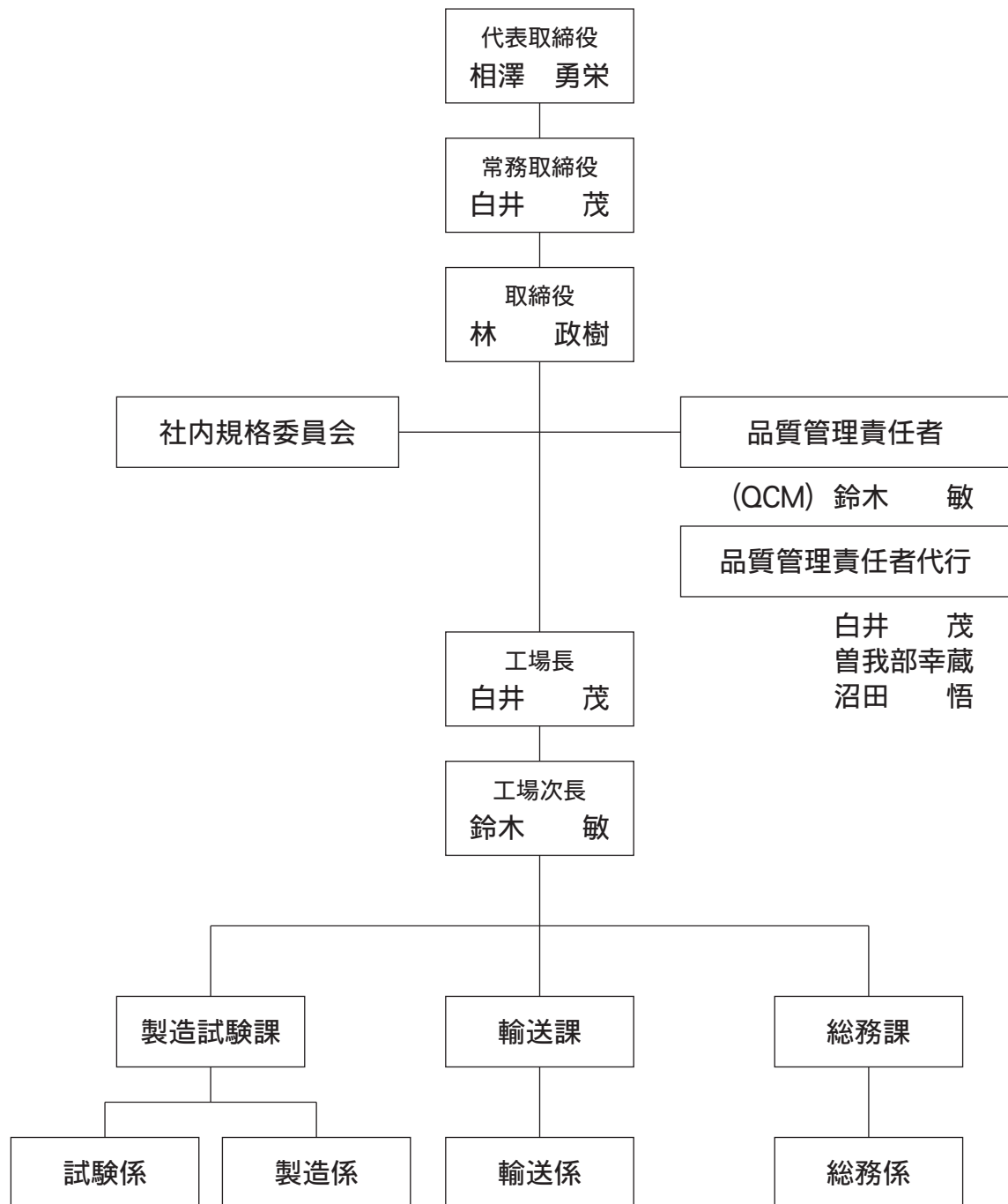
令和3年10月1日現在

工場概要および組織図

1. 工場概要

工場名	福島広野レミコン株式会社		
操業	平成 30 年 2 月		
所在地	〒 979－0401 福島県双葉郡広野町大字上北迫字岩沢 1 番 97 TEL：0240－26－5078 FAX：0240－27－1321		
代表者	代表取締役 相澤 勇 栄 工場長 白 井 茂 線量管理責任者 白 井 茂 輸送管理責任者 白 井 茂		
加盟組合	相双生コンクリート協同組合 福島県生コンクリート工業組合		
有資格者リスト	コンクリート診断士 31903132 白 井 茂 コンクリート主任技士 21701425 白 井 茂 コンクリート主任技士 21800647 鈴木 敏 コンクリート主任技士 22002421 曾我部 幸 蔵 コンクリート技士 11800263 沼 田 悟 コンクリート技士 12009378 岡 野 克 彦 コンクリート技士 渡 邊 雄 郷 品質管理責任者 3－22－97 鈴木 敏 品質管理責任者 3－35－8 白 井 茂 品質管理責任者 3－39－20 曾我部 幸 蔵 品質管理責任者 3－11－2 沼 田 悟		

2. 組 織 図



令和3年10月1日現在

管理エリア内コンクリート関連作業申請書／コンクリート運搬依頼書

相双生コンクリート協同組合 殿

登録販売店名

東日本大震災にともなう各政令に則り、管理エリア内での作業ルールを遵守し、下記の工事において管理エリア内でのコンクリート関連作業／コンクリート運搬を申請します。

○申請書

申請日	令和 年 月 日	登録販売店	
施工者名		作業所コード	
工事名		メールアドレス	
作業所所在地			
作業所所長名	㊞	連絡先	
作業所担当名	㊞	連絡先	

○申請項目

作業内容 試験	荷降し時の性状確認試験	供試体採取等	その他の試験
作業内容 業務	荷降し時排出操作時の軽作業	作業所屋内にての打合せ	同所屋外作業
作業期間	令和 年 月 日 開始	作業時間 1日当り	分
	令和 年 月 日 終了	下記各線量数値は別表の通りです。	
空間線量データ	令和 年 月度	発行者名	
表面線量データ	令和 年 月度	発行者名	

○審査項目

注：線量データは、作業所所在地と同地が条件です。相違地点の場合は審査できません。

空間線量データ	令和 年 月度	最少数値	μsv/h	最大数値	μsv/h
表面線量データ	令和 年 月度	最少数値	μsv/h	最大数値	μsv/h

空間線量データ	令和 年 月度	月間積算値	μsv	入域作業	可	不可
表面線量データ	令和 年 月度	月間積算値	μsv	入域作業	可	不可

特定線量下業務：	該当	該当せず	線量計の貸与：	有	無
----------	----	------	---------	---	---

○理事会審査

上記の申請に関し、相双生コンクリート協同組合理事会入域審査会において下記の決定になりましたので通知致します。

決裁日 令和 年 月 日 理事長

㊞

作業内容 試験	荷降し時の性状確認試験	供試体採取等	その他の試験
作業内容 業務	荷降し時排出操作時の軽作業	作業所屋内にての打合せ	同所屋外作業

双葉日立生コン	○令和 年 月度より1ヶ月承認	○高線量のため不可
双葉住コンフクスマ	○令和 年 月度より1ヶ月承認	○高線量のため不可
草野建設生コン工場	○令和 年 月度より1ヶ月承認	○高線量のため不可
ふたば復興生コン	○令和 年 月度より1ヶ月承認	○高線量のため不可

(注) なお、管理エリア内低線量地域において作業許可がおりた場合でも、1ヶ月毎の審査となりますので、翌月度も同様に空間線量データと表面線量データを提出して下さい。万一提出が無い場合や高線量レベルになった場合、または当局から作業の中止命令が出た場合は、作業許可を取り消すことになりますのでご了承願います。

帰還困難区域・特定線量下 / 1 - F 構外 生コンクリート注文予定 出荷確定 メール / FAX 送受信票													
【送信】>>>													
御 社 名		相双生コンクリート協同組合											
工事件名		T E L		0240-25-8991									
住 所		RWA No		注文受付 090-5596-0905									
T E L		F A X		注文FAX 050-3153-0463									
御 担 当		携 帯		e-mail tachibana@sousounamakyo.com									
e-mail		計画線量		APD設定値		担 当		立 花		アジテータ操作 作業員 ・ 運転手			
空間線量		2.5μSv/h以上 ・ 2.5μSv/h未満											
出荷連絡先 フクスミ工場0240-25-4121 草野工場0240-25-3120 双葉日立工場0240-33-5963 ふたば復興工場0240-23-6225 広野レミコン0240-23-5078													
生コンクリート注文予定													
注文申込日: 令和 年 月 日 確定通知日: 月 日													
月 日	曜日	開始時間	配合呼び方	数量	先行モルタル 要 / 不要	ピッチ 台/h	強度試験 要 / 不要	打設箇所 指定事項等	現場試験 有 / 無	組合記入欄		出荷可能時間	
										出荷工場			
【 備 考 】													
※1 打設場所が管理エリアの場合、運転手によるアジテータ車荷卸しは、理事会の事前承認が必要になります。													
※2 生コン出荷当日は、必ず1時間前までに工場へ出荷要請の連絡をしてください。(連絡が来るまで出荷しません。)													
※3 残った生コンは現場で処分して下さい。													
※4 前日14:00以降のキャンセルは、キャンセル料を頂きます。 ※5 注文受付は、平日8:00~17:00とさせていただきます。													
注 意 事 項													

輸 送 日 報

〇〇株式会社

年 月 日

工場長		

運転者氏名		出勤時間	時 分	本日最終キロ数	
車 両 番 号		退社時間	時 分	前日最終キロ数	
				差引走行キロ数	

回数	施 工 者	現 場 名	積載量	①	②	荷 卸 し 終了時刻	運搬時間 ②-① 90分以内	工 場 着 時 間	ドラム内 排水確認	ミキサロック確認		APD 設定値	打 出 シート 実績値	累 計 実績値
				工場発時刻 練混ぜ開始	現場着時刻 荷卸し開始					積込後	荷卸後			
1	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
2	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
3	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
4	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
5	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
6	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
7	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日
8	RWA	作業計画線量	mSv/日	時 分	時 分	時 分	分	時 分				mSv	mSv	mSv/日

油 脂 使 用 量	軽 油	エンジンオイル	
	グ リ ス	そ の 他	

朝 礼 及 び 教 育 の 受 講			有 無			
始 業 前 点 検	点検箇所	点 検 内 容	良 否	点検箇所	点 検 内 容	良 否
	タ イ ヤ	空気圧及び摩耗		ウインドウォッシャ 及び ワ イ パ ー	液量及び漏れ	
		亀裂損傷			ワイパーの払い状態	
	ハ ン ド ル	ガタ・遊び		ラ ン プ	点灯具合は良いか	
	ブ レ ー キ	踏みしろ及び利き具合		計 器	作動具合	
		ブレーキレバーの引きしろ		ド ラ ム	回転は良いか	
		空気圧力の上がり具合		シ ャ ー シ	亀裂及び損傷はないか	
	ク ラ ッ チ	遊びと機能は良いか		ポ ン プ	モーターに異常はないか	
	ラジエーター	適量及び漏れ		運転において異常 が認められた箇所	個所に異常はなかったか	
	オ イ ル	適量及び漏れ		装 備 品 の 点 検	工具類・積込みホッパーシート、 排出シュートからの漏れ防止シート等	
バ ッ テ リ ー	適量及び漏れ		燃料タンク・フィルター・ホースからの油漏れ			
エ ン ジ ン	かかり具合及び異音		補修・修理事項			

※良の場合○印、否の場合×印にて記入

相双生コン協組 福島第一原発入退構マニュアル

※不明な点や疑問があれば必ず現地の係員に確認し、指示に従うこと。

※汚染線量が高く退構できない場合は、速やかに工場に連絡し、工場長の指示に従うこと。

■携行品確認

- ・作業者証、ガラスバッジ、RWA

■入構手続き

1. A P D 設定値確認

- ・工場で、日報に記入されている設定値を確認する。

2. 伝票ボックス確認

- ・入退域施設駐車場で伝票ボックスへ入れる。

3. 1－F 入構手順

- ① 管理施設 装備品の着用および借用
(GゾーンではG装備、YゾーンではY装備を着用)
- ② 正門入口
 - 1) 緊急連絡用GPS、APD借用
 - 2) APD、管理区域立入許可証を読み取り
 - 3) RWA選択画面にて作業件名を選択、警報設定値を設定
 - 4) 本人確認(暗証番号入力)
 - 5) 1－F入構

4. 日 報 記 入

- ・荷卸し開始時間を記入する。

■退構手続き

1. 日 報 記 入

- ・荷卸し終了時間を記入する。

2. 汚染検査場で身体及び車両の汚染検査を受検

- ・車両除染が必要な場合

- ① フロントガラスに「汚染有り」の標示が貼られた場合
- ② 「汚染検査申請書／確認書」が渡されなかった場合
- ③ 係員により、除染場へ誘導された場合

- ・身体サーベイを受検する。

- ① 車両スクリーニング場で「汚染検査申請書／確認書」を係員に渡す。
- ② 靴カバー着用後車両から降車し、運転手用測定小屋出口で靴カバー・ゴム手袋を脱衣。
- ③ 退出モニタで汚染検査を実施する。
- ④ 汚染検査後、作業者証を読み込ませ、通過記録を受け取る。
- ⑤ 運転手用測定小屋出口で靴カバーを着用する。
- ⑥ 乗車前に靴カバー・綿手袋を係員に渡し「汚染検査申請書／確認書」を受け取る。

3. 1－F 退構手順

- ① 正門出口
 - 1) 「汚染検査申請書／確認書」提出。「確認書」受取り
 - 2) 装備品返却
 - 3) A P D、管理区域立入許可証を読み取り
 - 4) 緊急連絡用 G P S、A P D 返却。記録シートを受取り
 - 5) 1－F 退構

4. ミキサー車洗浄

- ・必要な場合、指定場所（中央台）に立ち寄り、洗浄を行う。